

## 避難所訪問、組合員訪問を大展開！

地震発生3日目。10月23日（日）は、8時30分に生協くらし会館へ集合。医療生協の職員とメデイコープも加わり、51人のべ70人の職員で、午前中は倉吉市内にある避難所5カ所の訪問、午後は組合員宅の訪問を行いました。今回の震災では、幸い死者はなく人的被害は少なかったのですが、建物の被害は広がっており、一人暮らしでどう生活再建すればよいかと途方に暮れる避難者の方もおられました。震災2日目、避難所に避難された方は1,300人になったものの、車中泊されておられる方など、自主的に非難されている方も多数おられます。

守山組合長も朝から組合員さんのお宅を8件訪問。高齢で独居のお宅もあり心配しましたが、ご家族や知り合いの方が家の片づけに来られ手伝っていただいております、ご本人さんは元気でなによりでした。訪問の中では多く方から「昨日、今日と職員さんに声かけしてもらって医療生協の良さをあらためて感じた」「いち早い医療生協の動きに感謝しています」「さずが医療生協！」など、大きな感謝の声をいただきました。

明日以降、医療生協で緊急理事会も開き、今後の支援内容について意思統一を行います。今週、来週にかけて県中部3,055世帯の組合員訪問、片付けボランティアなどを実施する計画です。また全国へ支援の呼びかけも行う予定です。



▲守山組合長、是枝次長（全日本民医連）より挨拶



▲朝のミーティングで訪問行動の意思統一！



▲組合員訪問する守山組合長と増井理事  
組合員訪問は156件、対話124件。



▲避難所で避難者の方のお話を聞く  
生協病院緩和ケア病棟の幸山看護師



▲倉吉市内の5つの避難所を訪問し、健康相談など行いました